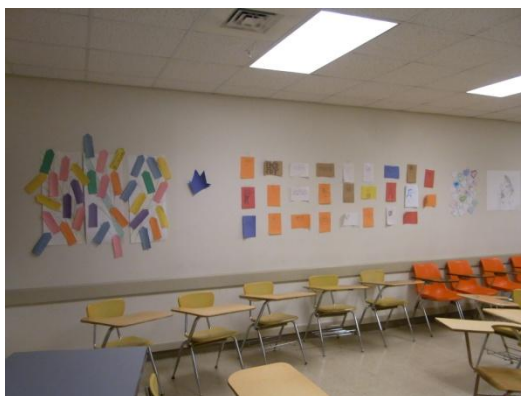


最後の学期もあつという間に時が流れ、留学も残すところ2週間になってしまいました。授業は今週で終了し、Finalが始まります。今回の報告書では、今期履修している科目のまとめを行いたいと思います。

### ENGL 102: Intro to Drama

この科目では演劇について勉強しました。この科目は週に2回行われ、1週間ごとに劇が変わる驚異的なスピードで授業は展開されました。毎回の講義にはかなりの量の宿題が課され、本を読んできたことを前提にディスカッション形式で講義が進められます。本科目の単位取得条件は毎週のクイズ、ペーパー2つ、プレゼンテーション2回、中間テストと期末テストです。

この科目で私は貴重な体験をしたと思っています。それは授業の進行形態にあります。ディスカッション形式で行われる授業は、先生と生徒の双方の意見によって進行します。もちろん、先生もいくつかの意見を事前に用意し、それに沿って進行させる部分もありますが、先生が授業を完全にコントロールすることはありませんでした。また、毎回の講義ではグループでプレゼンテーションが行われ、劇を披露やクイズを行い、その劇の内容の理解を深めます。このプレゼンテーションは完全に生徒中心で進行していました。プレゼンテーションの際に行ったアクティビティで、1学期間で教室はこのように飾られました。



工学を勉強している私にとってはこの授業はとても新鮮で、かつエネルギーを感じました。本科目に参加している学生はアメリカ人だけでなく、インド人、韓国人、フランス人などさまざま、多種多様な文化を持つ学生達とディスカッションできたのは貴重な体験だと思いました。本科目は留学中に履修した中で一番印象に残る科目でした。

ファイナルは明日にあり、その日でこの科目は終了します。

### ATMS 100: Introduction to Meteorology

この科目では気象学について勉強しました。1週間に2時間のLectureと1時間のDiscussionで構成されていました。講義の毎時間にリーディングの宿題が課され、オンラインで簡単にクイズに答えた上で講義に出席します。講義中には宿題範囲内の解説と理解度を図るための簡単なクイズが出題されそれをi-clickerで答えるというのが講義の内容です。学期の始まりは優しい内容でしたが、学期が進むにつれて内容はどんどん濃くなっていき必死に勉強しております。DiscussionのクラスではTAにより講義が進められました。講義内容の理解を深めるためグループでディスカッションを行いながら2,3枚のクイズを毎時間行いました。50分という短い時間内に完成されるのは大変でした。

ファイナルは来週の水曜日に行われます。

**PHYS 211: University Physics Mechanics**

この科目では物理について勉強しました。この授業は1週間にLecture 2時間と1回2時間のLab, および1回2時間のDiscussionのクラスで構成されていました。Lectureの受講前には毎回宿題が課されました。その内容はオンライン上でPrelectureとCheckpointを解き予習を行わなければいけません。また毎週末には宿題が課されます。その宿題もオンライン上で行います。授業中は前期に履修していたPhysics, 今期のATMSの授業と同様、i-Clickerを使用し先生から課される問題を解きます。前期履修していたPhysicsと違う点は授業中に周りの人とディスカッションをする機会が多いということです。またこの授業はDiscussion専用の時間が設けられているのも前期と違う点です。そのクラスではグループ3名から4名でディスカッションを行いながら一緒に問題を解いていくという内容です。これには課題は課されていません。Labでは、簡単な実験を行いながら授業の内容の理解を深めます。実験の予想、実験結果、および考察を4から5名のグループでディスカッションを行います。この科目は上記した3つのセクションで構成されていますが、先生はすべて違います。Lectureは教授、LabとDiscussionのクラスはTAが行っています。LabとDiscussionのクラスはLectureと異なり、少人数で構成されていました。実験や問題を解くなど、質問が多く出る環境に合わせて少人数体勢で万全な対応をしているように感じました。

ファイナルは来週の火曜日に行われます。

**ESL 115: Principles of Academic Writing**

この授業は前期履修していたESL114に引き続き履修した英語を勉強する授業です。1週間に2時間のLectureで構成されていました。Journal, Essayが不定期に宿題として課され、ライティング能力の強化を図ります。講義内容はESL114の内容と同じ部分がありますが、前期のESL114との違いはディスカッションの時間が設けられているということだと思いました。これは担当する先生によって大きく異なると思いますが、グループで話し合いを行い、それを発言しクラスの全員と共有するという進行形態です。また、ライティングの宿題の量はESL114に比べ数倍も多いように感じました。この授業を履修してライティングの強化を実感しております。

この科目にはファイナルはありませんが、ファイナルリサーチペーパーとプレゼンテーションが課されました。プレゼンテーションは今日行いました。ペーパーは今週の金曜日に提出します。

以上で報告を終了します。日本帰国後に、留学全体を通して思ったことをまとめ、再度報告書を作成したいと思います。最後まで読んでいただきありがとうございました。